

新図書館



Academic Commons Supporter

佐藤太一・吉田 墨

- 1.概要・特徴
- 2.活動紹介
- 3.今後の活動

- 1.概要・特徴
- 2.活動紹介
- 3.今後の活動

東京大学附属図書館の学生組織

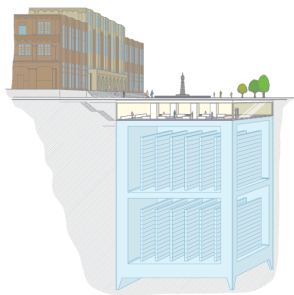
- ・ 学生アルバイト (通常業務の補助・ジュニアTA)
- ・ ACS (アカデミック・コモンズ・サポーター)

新図書館計画

2010年 東京大学新図書館構想 始動

- ・ 本郷総合図書館の増築・改装
- ・ 附属図書館全体のサービス改善

2013年 学生組織のACSが発足



ACSの活動の仕方

「図書館」は何をする場所・組織か？



東大図書館が行うべき活動を企画



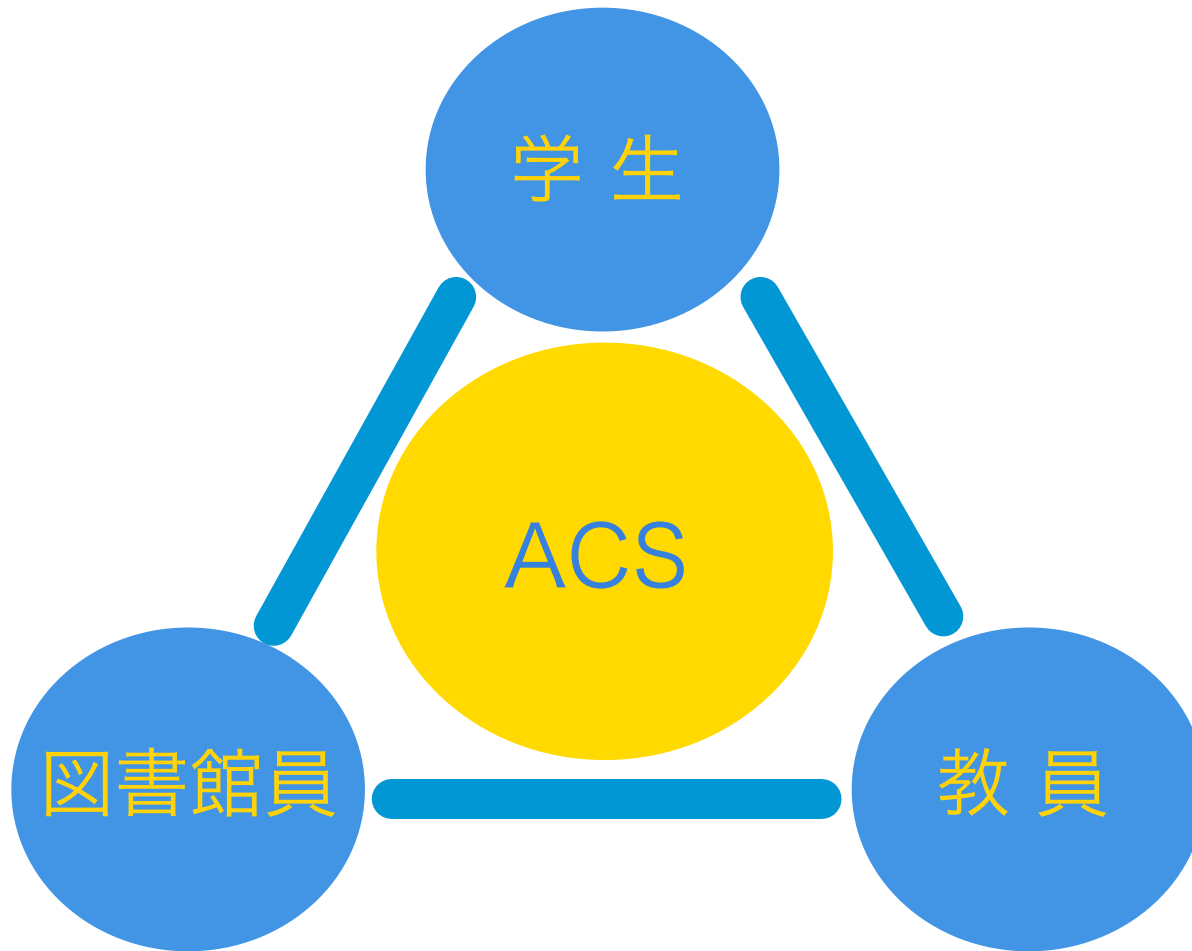
ACS・教員・図書館員で評価



新図書館計画公認で職員サポートのもと実行

必要かつ実現可能な提言づくりのための 2つの特徴

3 主体とともに活動



ものをつくる

- 1.概要・特徴
- 2.活動紹介
- 3.今後の活動

活動紹介

✓ ワークショップを学ぶワークショップ

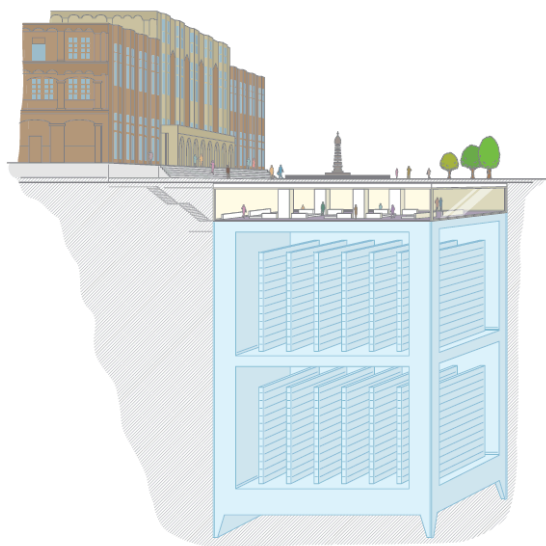
新図書館計画を伝えるインタビュー

ウェブサイトの情報デザイン

院生が研究を伝えるミニレクチャ

ワークショップを学ぶワークショップ

コモンズの新設



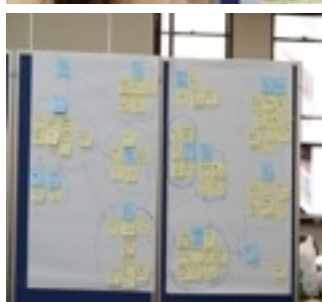
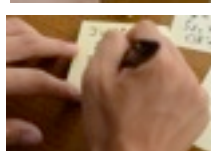
ワークショップを学ぶワークショップ

アクティブ・ラーニングってなんだ？
ワークショップってなんだ？
実際にやってみてイメージを共有する。

当日のプログラム（ACSが設計）

会議名：未来の上野を考える		日時：2013年9月27日（予定） 場所：総合図書館 4F大会議室
<p>本会議のゴール像：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上野地区連携に向けて、上野のイメージを共有する。 ・アクティブラーニングを体験し、図書館サービスを考える上での基礎をつくる。 		
<p>役割分担：</p> <p>会議進行役 佐藤太一</p> <p>メンバー：ACS、新図書館計画職員、教員</p>		
進行： 時間	内容	方法
0:00	タイムライン説明	
0:05	アイスブレイク	未定
0:20	ストーリーテリング・ポストイットへの記入方法説明	
0:25	明	ストーリーテリング 2分×5人
0:35	上野で楽しんだ経験を共有する。	
0:50	KJ法説明	KJ法
1:30	ポストイットの共有とコンセプトの抽出	
1:40	休憩	
2:10	構造化説明	構造化・文章化
2:35	コンセプトを構造化し、上野の魅力を文章にする 文章に基づいて、未来における上野の楽しみ方を発 想する	ブレインストーミング
2:45	ベストアイディア選定	ペイオフマトリックス (上野ならではの×ワクワク 感)
2:50	アイデアを絵にする	
2:55	発表	3班×1分
2:58	投票	1人1票の投票
3:00	表彰&クロージング	上野っばい景品

9月27日WSの様子



活動紹介

ワークショップを学ぶワークショップ

✓ 新図書館計画を伝えるインタビュー

ウェブサイトの情報デザイン

院生が研究を紹介するミニレクチャ

新図書館計画を伝えるインタビュー

新図書館計画をこれから学内に広めていく所
公式発表で伝えられる情報は、圧縮されている
計画の背景にある考えや意図をインタビューの形で伝える



石田英敬副館長に聞く 新図書館計画 | 東京大学新図書館計画公式ウェブサイト

new.lib.u-tokyo.ac.jp/post_acs/1887

石田英敬副館長に聞く 新図書館計画 | 東京大学新図書館計画公式ウェブサイト

▼ 図書館前広場で起きていること

- 図書館前の発掘現場というか、建設現場を歩いていると、
「なんの為に掘ってるんだらうね？」
という声がたびたび聞こえてきます。
そこでは、何が起きようとしているのでしょうか。



石田 東京大学は今「新図書館計画」を進めています。
総合図書館の前、そこを図書館前広場と呼ぶとすると、
その広場の地下40mの空間を掘り進めて、

活動紹介

ワークショップを学ぶワークショップ

新図書館計画を伝えるインタビュー

✓ ウェブサイトの情報デザイン

院生が研究を紹介するミニレクチャ

ウェブサイトの情報デザイン ~図書館の役割~

【従来】

- ・ メディア(本・映像etc.)ごとに分けて扱う
- ・ どの情報にも平等にアクセスできることが重要



【+ α 】

- ・ 多様なメディアの情報を並列に扱う
- ・ 発信者が重要と思う情報をピックアップ・編集

学生サポーター | 東京大学新図書館計画公式サイト

new.lib.u-tokyo.ac.jp/acs

学生サポーター | 東京大学新図書館計画公式サイト

TOP > 学生サポーター

新図書館
ACS
Academic Commons Supporter

News About Projects Members Twitter

NEWS ALL ARTICLE EVENT NOTICE



ARTICLE

石田英敬副館長に聞く 新図書館計画

11th Jun. 2014

電子書籍の登場や大学教育の変化、社会の変容に東大附属図書館はどう対応するのか。約15,000字のロング・インタビューで石田副館長の構想に迫る。

Closed



EVENT

東大院生によるミニレクチャプログラム

4th Jun. 2014

ミニレクチャプログラム第1弾。国際政治学と物質科学をそれぞれ専門分野とする、現役大学院生による講義です。(イベント案内)

みんなのアイデアが集まったら、どんな新図書館ができるだろう？

第3期 ACS
(アカデミックコモンズサポーター)
学生ボランティア募集

NOTICE

新図書館計画第3期ACS(アカデミックコモンズサポーター)の募集について

12th Mar. 2014

附属図書館では、この計画に学生の声を取り入れるために、学生ボランティア「アカデミックコモンズサポーター」を募集します。あなたのアクションで、東大新図書館計画を動かしませんか？

Closed

新 新図書館

活動紹介

ワークショップを学ぶワークショップ

新図書館計画を伝えるインタビュー

ウェブサイトの情報デザイン

✓ 院生が研究を紹介するミニレクチャ

図書館 × 教育

新図書館計画



Academic Commons Supporter (ACS)
これからの図書館で行われる活動を提案するボランティア

大学総合教育研究センター



1* 東京大学 Future Faculty Program HP
Future Faculty Program (FFP)
大学院生がアクティブ・ラーニングの方法を学ぶ授業



図書館で大学院生が**研究分野**を紹介する授業を企画

1*: http://todaifd.com/ffp_/outcomes.html

企画
ミーティング

コンセプト、計画、講師の決定 **ACS**

- ・知の交流を促進したい
 - ・AL^{1*} を周知したい
 - ・学問の多様性を紹介したい
- 1*: アクティブ・ラーニング



事前勉強会

ミニレクチャ

授業の改善

FFP

授業の質を保証するため、2回実施



情報発信

企画
ミーティング

事前勉強会

ミニレクチャ

情報発信

イベントの実施

ACS×FFP

- ・イントロダクション
ミニレクチャプログラムの背景を知る
- ・中村さん (文系: 国際政治学) の授業
人道的介入が行われる条件を考える



- ・河底さん (理系: 物理学) の授業
超伝導が起こる条件を考える



企画
ミーティング



事前勉強会



ミニレクチャ

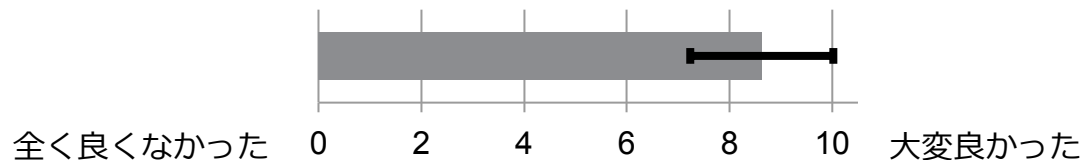


情報発信

アンケート結果

ACS×FFP

- ・参加者 31名中 29名が回答
- ・回答者全員が満足（10段階評価：平均8.6）



ACS レポート (Web で公開予定)

ACS

当日の様子に加えて、メタな情報の発信

- ・プログラムの流れ
- ・授業の概要
- ・授業の動画
- ・AL の手法
- ・アンケート結果



- 1.概要・特徴
- 2.活動紹介
- 3.今後の活動

今後の活動

• 年度内の活動予定

- インタビューの追加 → 新図書館設計者へのインタビュー
- ミニレクチャプログラムの継続 → 第2回の実施
- 学生向け広報の強化 → パンフレットの作成

• 活動方針

- 新たな活動の提案、実施
- 新たな活動の継続（定着化）
- 既存の活動（講習会等）の改善

The screenshot displays two content blocks on a library website. The left block is an article titled '石田英敬副館長に聞く 新図書館計画' (Interview with Vice Librarian Hidenori Ishida on the New Library Plan), dated 11th Jun. 2014. The right block is an event titled '東大院生によるミニレクチャプログラム' (Mini-lecture program by U-Tokyo students), dated 4th Jun. 2014. A 'Closed' status indicator is visible in the top right corner of the event section.

ARTICLE

石田英敬副館長に聞く 新図書館計画

11th Jun. 2014

電子書籍の登場や大学教育の変化、社会の変容に東大附属図書館はどう対応するのか、約15,000字のロング・インタビューで石田副館長の構想に迫る。

EVENT

東大院生によるミニレクチャプログラム

4th Jun. 2014

ミニレクチャプログラム第1弾。国際政治学と物質科学をそれぞれ専門分野とする、現役大学院生による講義です。（イベント案内）

1* ACS HP

参考資料

- 山内 祐平、林 一雅、西森 年寿ほか（2010）『学びの空間が大学を変える』ポイックス株式会社
- 文部科学省（2010）『大学図書館の整備について（審議のまとめ）－変革する大学にあって求められる大学図書館像－』
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1301602.htm
- 文部科学省（2012）『新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～（答申）』
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm
- 石田 英敬（2013）「東京大学「新図書館計画」－新しい知の拠点、アカデミック・コモンズとして－」『会誌「大学マネジメント」』（2013年10月号 pp. 16-20）大学マネジメント研究会